

広報

あさひ



4

APRIL

1984

NO.344

特集 昭和59年度予算スタート



巣立ちの時に楽しい思い出を！

—宮崎小学校で卒業生を送る会—

一般会計

34億8,717万円

特別会計

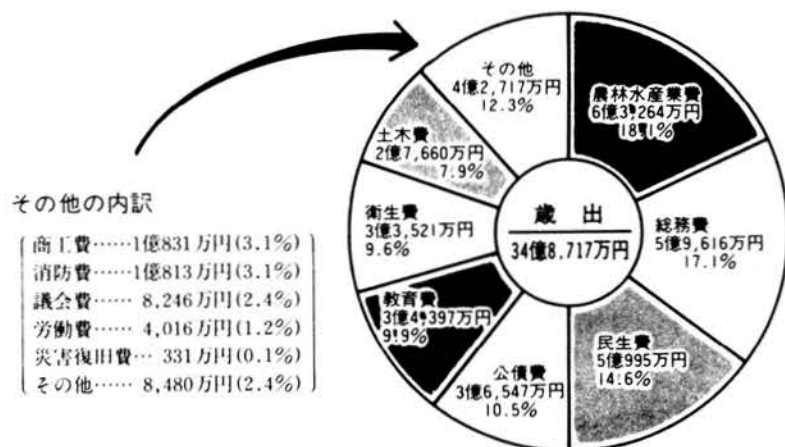
17億3,608万円

- 国民健康保険特別会計 6億7,570万円
- 老人保健医療事業特別会計 9億9,436万円
- 笹川診療所特別会計 917万円
- 宮崎診療所特別会計 739万円
- 境診療所特別会計 1,603万円
- 簡易水道特別会計 2,906万円
- 南保外二地区用水特別会計 397万円
- 加藤奨学資金特別会計 12万円
- 保健文化賞基金特別会計 28万円

泊病院事業会計

17億9,906万円

総務費・衛生費で増額
歳出の内訳で増額されたものは、総務費21・7%、衛生費21・2%、商工費18・4%などです。
総務費は、新庁舎建設事業費の新設、衛生費は、泊病院医師公舎建設事業に対する出資金が大きく響いたものです。
減額されたものは、土木費19・7%、消防費18・3%などです。
土木費は無雪害づくり事業の縮小、消防費については、救助工作車購入事業費がなくなったことによるものです。



活気に満ちた魅力ある郷土づくりに

朝日町の今年の町づくりの基本となる、昭和59年度予算が決まり、4月からスタートしました。これは、向こう一年間の「町の台所」をまかなう金額で、町民生活と密接に結びついています。皆さん一人一人から集められた税がどのように使われていくのか、予算のあらましを紹介します。

伸び率は微増

一般会計予算の総額は34億8,717万円です。この予算規模は、昭和57年度予算(当初)に比べて、5004万円、1・5%増となりました。

なお、一般会計、特別会計、企業会計を合わせ、70億2,231万円で、前年度に比べ5・6%の伸び率となりました。

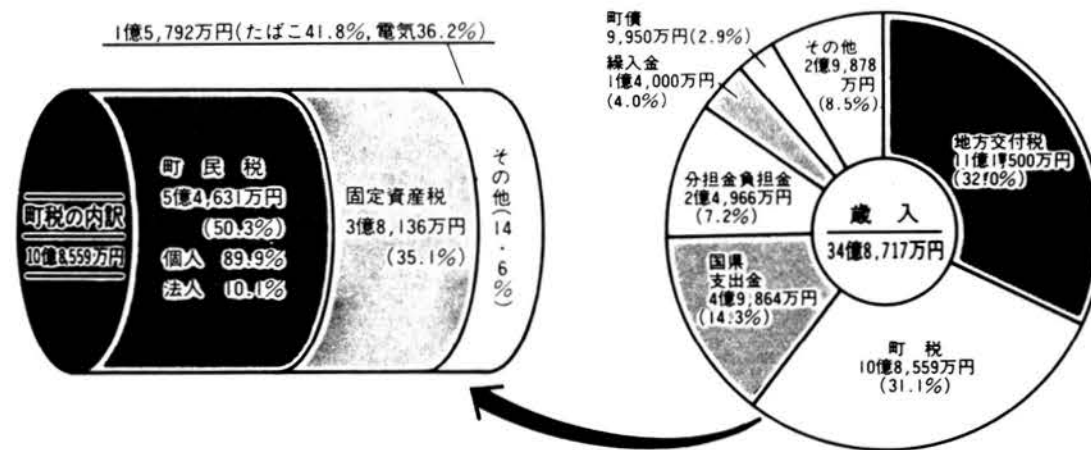
歳入・歳出

それぞれの家庭にも「収入」や「支出」といった家計があるように、町にも「歳入」「歳出」という財政があります。そしてこの「歳入」は、私たちが税金という形で国、県、市に支払ったもので構成されています。国や県に支払った税金は、地方交付税や補助金として町の歳入になります。そこでまず歳入から見ていくことにします。

町税は歳入全体の31・1%

歳入で最も重要なものは、歳入全体の31・1%を占めている町税です。

町税は前年度に比べ、8・2%増と、町民税、固定資産税とも着実に伸びています。地方交付税につ



町長の施政方針

これは、3月9日の議会定例会で寺崎町長が表明した「施政方針」の中から昭和59年度における「活気に満ちた魅力ある郷土づくり」を推進していくための施策の概要を取りまとめたものです。

活気に満ちた魅力ある郷土づくりを目標として

昭和59年度は、私が、町長に就任して2年目を迎える年であり、この間、「住みよい町づくり」「豊かな人づくり」「活力ある産業づくり」を町政推進の基本とし、「活気に満ちた魅力ある郷土づくり」を目標に全力をあげて取り組んでまいりました。幸いにも、新庁舎建設予定地の決定、北陸自動車道朝日・滑川間の開通、百河豚美術館の開館など、町政の抱える重要課題が着実に前進いたしました。

さて、町制施行30周年という記念すべき節目に当たる新年度も、明日の朝日町を築く若い人たちが一人でも多く定住し、誰もが住みたくなくなるような「活気に満ちた魅力ある郷土づくり」を推進していくためには、温かい家庭と心ふれあう地域社会、快適で美しい郷土は、町民生活の基盤であります。自然と調和した環境基盤の整備を図りながら、美しい自然の住みよい町づくりのため、道路交通網の整備、町民の健康づくり、社会福祉など、諸施策の充実向上を図ることが町政の最も基本的な責務と考えております。そこで、都市計画街路路・桜町線は、国鉄地下横断部の区間の新規着工に向け、全力を傾注してまいります。また、特別養護老人ホームの建設は、60年度の建設を目標に取り組みます。さらに、町民の生命と財産を災害から守り、安全で快適な郷土の建設のため、防災体制づくりの一環として、新年度に防災行政無線の調査を行います。

豊かな人づくりのために

町民の生きがいと温かい心のふれあう文化の町づくりのため、家庭、学校、社会の有機的な連携を図り、学校教育、社会教育を積極的に展開いたします。

また、青少年のふるさと運動、仲間づくり活動の促進を図るため、青少年地域活動事業及び「若人のふるさと祭り」を推進してまいります。

さて、新年度には、いよいよ新庁舎の建設工事に着手したいと考えておりますので、皆様の一層のご協力とご理解を賜りたいと存じます。

活気ある産業づくりのために

活気ある産業は、町民の就業機会を維持・創出し、町民所得の向上をもたらすとともに、安定した豊かな町民生活を実現させます。また、高齢化社会における福祉の充実、地域文化の形成を支えるものでもあります。そのため、農林漁業を積極的に推進してまいります。また、活力ある産業づくりには、企業誘致が最重要課題であると受け止め、明日の朝日町を築く若い人たちの雇用の安定を図るために、当町にふさわしい優良企業の誘致に最大限の努力を傾注してまいります。また、豊かな観光資源を活用するため、「朝日町の観光を考える20人委員会」の調査研究結果を待って、当町の観光ビジョンを樹立します。

朝日町町制施行30周年の記念事業等については、朝日町が未来に向かって飛躍するための節目としてふさわしく、しかも2万町民がこぞって気軽に参加できるものを基本として、町民憲章の制定、植樹祭、北日本民謡大会、明日の楽しい町づくりを考える講演会、第一回全国ビーチバレーボール親善交流会などを実施いたします。

町政を推進するために

計画町政を本旨とし、開かれた町政を推進するため、「町長と語る会」「町長へのたより」を積極的に実施してまいります。また、住民の町政に対する意向調査等を踏まえ、昭和61年度からスタートする朝日町新総合計画の策定に着手いたします。

新庁舎の建設

新庁舎の建設については、昨年8月、建設予定地が決定し、町民の皆様のご理解を賜ったこ

町民1人当りに 使われるお金は？

衛生費
17,803円



商工費
5,752円



土木費
14,689円



消防費
5,742円



保育園児
536,168円



小学校児童
101,566円



社会教育費
2,543円



活力ある産業づくりに

農林水産・商工

農業関係については、今年度から水田利用再編第3期対策がスタートし、奨励補助金の引き下げ、補助金体系の変更、他用途利用米の導入という新たな課題を抱えることになりました。

水産業では、つくり育てる漁業、稚魚の中間育成などを目的とした沿岸漁業振興公社設立造成基金への助成をしますが、59年度から63年度までの6年間で9,010千円になります。



農林水産業の振興	583,655千円
○水田利用再編対策	30,849千円
○農林地域定住促進事業	28,635千円
○農林漁業祭	500千円
○農道舗装等整備事業	99,843千円
○農村総合整備事業	123,205千円
○林道整備事業	37,780千円
○山村振興事業	34,255千円
○さけます増殖事業助成	500千円
○地域沿岸漁業構造改善事業	7,643千円
○富山県沿岸漁業振興公社設立造成基金助成	1,800千円
商工業の振興	127,575千円
○企業立地奨励事業	3,000千円
○商工業融資資金制度事業	47,000千円
○商工会館建設事業	10,000千円
豊かな観光資源の活用	20,891千円
○朝日町の観光を考える20人委員会	462千円
○県立自然公園整備	5,000千円
○いきいき富山キャンペーンイベント	567千円

新庁舎の建設に

総務

新庁舎の建設事業は、今年度からスタートし、継続事業として取り組みます。今年度の予算には、造成費等を計上しました。



新庁舎建設事業 69,897千円

豊かな人づくりに

教育

義務教育では今年、中学校教科書改訂がなされるほか、学校体育施設の整備を行います。

また、若人のふるさと祭り、美術展、町民体育祭など、趣向をこらして企画し、豊かな人間形成の一助とします。



学校教育の整備	272,440千円
○教科書改訂	3,014千円
○文部省指定格技推進校体育備品	887千円
○学校グラウンド照明	4,600千円
○教材用備品	11,524千円
社会教育の充実	40,179千円
○若人のふるさと祭り	700千円
○各種学級講座開設	1,220千円
芸術文化の町づくり	7,583千円
○美術展	1,062千円
○城山音声解説装置設置	180千円
町民の体力づくり	23,770千円
○各種スポーツ教室講習会	627千円
○町民体育祭	1,000千円
○学校体育施設の開放	2,892千円
○総合グラウンド照明増設	1,500千円

町政の推進のために

総務

一般行政の充実	509,451千円
○町誌編さん	6,150千円
○ワードプロセッサ借上	1,320千円
30周年記念事業	18,500千円
○北日本民謡大会	200千円
○植樹祭	870千円
○味のふるさと便	740千円
○「明日のたのしいまちづくりを考える」講演会	350千円
○記念式典	1,015千円
○全国ビーチバレーボール親善交流会	5,208千円
○消防祭	310千円
○写真でみる朝日町の変遷展	3,165千円
○釜石市と友好都市の促進	172千円
広域行政の整備	123,220千円
○新川広域圏事業	80,769千円
○広域農道整備事業	32,743千円

住みよい町づくりに

土木・衛生・民生・消防

道路関係では、これまで整備してきました消雪装置等に関連し、地下水調査を行います

福祉については、在宅福祉対策の拡充を図るほか、家庭奉仕員活動強化のため自動車を購入することや、基幹集落センターにゲートボール場を設置し、老人の体力増進を推し進めます。



道路交通網の整備	265,430千円
○都市計画事業	77,983千円
○道路特別改良事業	63,716千円
○道路の補修・改良・舗装	63,147千円
○無雪害街づくり事業	10,240千円
保健衛生の向上	335,213千円
○健康増進対策	17,390千円
○老人保健医療事業会計繰出金	49,592千円
○墓地公園調査	400千円
○地下水調査	3,000千円
○病院事業会計への助成	83,444千円
○清掃事業	37,280千円
社会福祉の充実	505,387千円
○特別養護老人ホーム建設準備事業費	1,821千円
○家庭奉仕員用自動車	600千円
○老人と児童の交流事業	100千円
○ゲートボール場設置	300千円
○在宅福祉対策事業	735千円
○保育所の運営費	373,709千円
住宅対策の推進	2,447千円
防災対策の整備	131,256千円
○急傾斜地崩壊対策	5,212千円
○治山事業	10,000千円
○防災行政無線設置調査	500千円
○消防ポンプ車	9,500千円
○災害復旧事業	3,304千円





みんなの広場

うちのあいどる

初めまして。ぼくの名前は達也です。近ごろ、カメラにこつています。「お父さん、こっち向いて」「みんな、こっち向いて」パチッ。それから写真を撮られるのも大好き。「写してください。いいですよ」ハイ、ポーズ。

朝日町草野 広輪悟さん長男達也君（昭和56年1月10日生れ）



お父さん、お母さん。お子さんの写真に簡単な紹介文を付けて、役場総務課まで送ってください。

声

「ごみをなくす日」



山崎小6年
山崎育代さん

私たちは、きたない場所よりもきれいな場所に生活したいと思っています。しかし、道ばたに空き缶が落ちていたり、紙くずが落ちていたりしています。

いつも思うのですが、いったいだれがそうじをするんでしょう。

このような、ごみをかたづけ人の身になってみると、とてもごみの「ボイすて」は、できないと思います。どうすれば、「ボイすて」がなくなるのでしょうか。

日ごろ、ごみをくずすかの中に入る習慣をつけておくことが大切だと思います。また、きれいな場所や、きれいなかだんにする人は、ほとんどいないように、いつもまわりをきれいにしておくといんじやないかと思っています。

みんながきれいにする、という気持ちも大切だと思います。

それでも、心ない人がほんの少しでもいたら、きれいにならないので、その地域の人たちが全員で、ごみひろいをする日を決めるといいんじゃないかなと思います。

毎月、3日は、ごみをなくする日として「ごみの日」を決めたらどうかかなと思います。一番大切なのは、一人一人の気持ちで、きれいにするということをいつも頭の中に入れておかなければいけないかなと思います。そうすれば、町や国の川も山もきれいになるでしょう。

町制30周年記念事業に 区長会を通じて協力

2月13日に第一回の区長会が開催され、境地区の水島近太郎さんが区長会に選ばれました。

そこで今回は、水島さんにスポットを当ててみました。

スポット ライト

朝日町区長会長
水島 近太郎さん

水島さんは、明治44年10月18日生れの72歳。境生れの境育ち。昭和6年3月に富山県師範学校本科を卒業され、県内の各小中学校で勤務。昭和44年3月、南保小学校長を最後に教員生活に終止符を打たれました。

また、昭和24年6月からは境公民館主事として公民館活動に身を投じられ、現在は境

さらに、昭和42年から昭和52年までの10年間、境地区の体育協会会長として、地区の健康づくりにも携っておられる。そして、昭和53年から境地区の区長に。現在4期目（2年任期）である。

さて、なぜ地区の区長になられたのか尋ねると、「地区には住民が集って話せる場がないので、公民館の仕事をしていて関係上、公民館建設のために奔走。地区住民の方々や境出身の方々の理解と協力を得て、昭和50年12月に竣工しました。

このときの働きが地区の人たちに認められたんだと思います」とのこと。

また、区長になってからの思い出話をうかがうと

「地区の交通安全と騒音、排気ガス問題解決のために、国道8号線バイパスの建設に携ったことです。用地の問題など、地区の人たちの理解を得るために苦労したことが今となれば、いい思い出です」



そして、区長会長になられた今の心境を尋ねると「本年は、朝日町制施行30周年の意義ある年で、町では種々の記念事業が計画されています。区長会を通じ、各地区の皆さんと手を取り合い、記念事業が円滑に進むよう協力していきたい。また、境地区としては、境関所の見張り台が復元されることになっているので、これを機に境地区の史跡を総合的に見直したい」と教育者出身らしい発言でした。

なかまたち

婦人ボランティアグループ

「かみさとの民話と伝説」を出版

朝日町では、昭和52年から「朝日町婦人ボランティア育成講座」が設けられ、郷土の祖先が語り継いで来た民話や風習を「ふるさとの民話と伝説」という形で収録してきました。そのささやかな成果が

次の5集です。

一集「かいくれん」52年度
二集「イモあ焼けたぞお」53年度
三集「かんのん岩」54年度
四集「六石エ門のボチ」55年度
五集「かわうそは美人」58年度

第四集のあと、ボランティア活動が多方面にわたり、新たな方向に移ったので、56、57、58年の3年間はグループ活動によって第五集目として発行する運びになりました。

7年間、延べ百余名の講習者は、立派な講師から民話伝説の意義や発掘の仕方、視聴覚機器の構造とその活用の方法等を教って、地区ごとに分



れて採集に臨みました。各々仕事の合間に経験豊かなお年寄りを尋ねて、素朴な語り口をテープに取ったり、遠隔地へ転出された古老に連絡を取ったり、またいくつかは紙芝居にしたりと、微力を尽したつもりです。

朝日町に伝承されて来た郷土芸能、わらべ歌、山川草木、路傍の石、果ては、カッパ、かわうそ、狐に至るまで、人のかかわり合いがあると信じられた祖先の心が話の中に脈打っている気がしました。

ここに、集大成と言うにはおこがましい限りですが、一応収録されたものを次の世代に伝える意味で出版しましたが、その間、多くの関係各位



の温いご指導とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

なお、全部記録し終えたわけではなく、この後一つでも多く埋れた無形文化財を発掘できるよう努力していきたいと念願しております。

編集に集った仲間たち

あなたのご意見を

この欄にあなたのご意見を。テーマは自由です。町を良くする建設的な意見を待っています。

町内のさわやかさんを紹介しします。町内に住んでおられる方ならどなたでもけっこうです。広報係に御一報を。

さわやかさん こんにちは！



折谷 聖子さん
(笹川19歳)

泊りがけで旅行に！

- ★勤務先
富山相互銀行泊支店
- ★趣味
手芸
- ★家族構成
両親と兄と4人家族

泊高校普通科を58年3月に卒業。同年4月に富山相互銀行泊支店に。小さい頃からあこがれていた職業だったんです。現在は、要領性オペレーションという機械に伝票の入力をしています。

今年はぜひ泊りがけで旅行に行きたいな。それに、春からは、ドライバーなので、事故を起こさないよう注意するつもりです。

自分について言えば、大きな声で笑うことが私の長所であり短所でもあると思っています。良く言えば、雰囲気明るくなると言われますが、しとやかさに欠けるので短所ではないかなと思います。

理想の人は、同性から信頼されていて、笑顔のすてきな人です。

料理は好きで、一通りは作ったことがあります。でもあまりおいしいと思った料理はないんですよ。



ビーチバレーボール大会成績

去る2月14日(火)から16日(木)の3日間にわたり、町総合体育館で行われました。この大会も今回で10回目を数え、町全体に浸透してきているようです。

今回は、女子の参加資格を、9月に朝日町で開催予定されています富山県ウーマンフェスティバル・ビーチバレーボール大会に合わせ、実施いたしました。婦人の方々の活躍が期待されます。

成績は次のとおりです。

男子一部

優勝 月山チーム
重野 弘 永井 嘉隆
松沢 正隆 館 繁忠
沢田 忠男 長井 一雄
次勝 藤塚11日会チーム
花井 昭蔵 森岡 昭弘
藤沢 義弘 水島 勝利
森岡 政信 小川 静人

女子一部

優勝 栄町Bチーム
松原 民子 米丘 光子
水下美千代 折谷美智子
酒井 祐子
次勝 宮崎ビーチバレーボールクラブBチーム
扇谷 悦子 岩谷ミヤ子
水島由紀子 佐田みどり
竹谷 孝子

男子二部

優勝 いい友中年隊チーム
愛場 博 折谷 要
野田 潔 稲村 功
池田 宏文 神谷 知明
次勝 宮崎ビーチバレーボールクラブAチーム
扇谷 誠 水島 静夫
河内 啓 扇谷 俊成

女子二部

優勝 スマイルチーム
高島 久子 由井とみ子
山崎 ふみ 高松美佐子
富岡 礼子
次勝 大家庄チーム
清水ますえ 清水きみ子
鍛冶 所め 沢田 富子
清水 光子 長原 民子

第23回

町民バスケットボール大会成績

第23回町民バスケットボール大会が、去る3月11日(日)、町総合体育館において男子17チーム、女子6チーム計23チーム、240名の参加を得て、盛大に開催されました。

男子一部

準決勝

泊二区41-36 宮崎
泊一区45-10 境

男子二部

決勝 泊一区50-34 泊二区

女子一部

決勝 大家庄24-21 宮崎
五箇庄23-20 保

女子二部

決勝 泊二区29-4 泊三区

自分の健康を守るために

朝日町は、住民の健康管理活動に力を入れておられますが、少ない予算の中から一日成人病ドックを泊病院で実施されたことは、日頃から身体に注意して

泊三浦町 日本 喜一さん
いる国保の被保険者にとって喜ばしいことだと思います。私も受検しましたが、時間的にも早く、他の病院にも劣らない検査をしていただきました。

検査をしていただく先生方も真剣で、限られた時間で身体のスミズミまで丁寧に見ていただきました。

検査が終わってレントゲン写真の前に、先生から詳しく分かり良く説明され「異常ありません」と言われたとき、小さい声で良かったことを願っております。

町民地区 河端貴之、山崎睦、山崎美由紀、青木千代美、小川滝子、山井千賀子、上杉正雄、鍛冶秀根、山本誠、清水薫、森田隆、大宮信幸、広川直樹、王藤宏一、沢田久子、坂口啓治

4月のけんこう

ほこりにご用心

春には強い風が吹いてほこりが立ち、これが眼病の原因となることがあります。この種の主な眼病には、結膜炎と、ものもらいがあります。

結膜炎

結膜炎のうちでもよくかかるのが春季カタルというもので、20歳以下の男子に多く、いったんかかると長く続く慢性病だからやっかいです。

春先には特にこの病状が悪化して、目やにが出たりします。この病気を治療するには、エヒレナミン、コカイン水などを点眼し、眼帯をするとよいのですが、この薬は素人には使えませんから、医師にみてもらいましょう。

ものもらい

ものもらいは、ほこりと一緒に細菌がまぶたのまつ毛の根元に入り込んで起こるものです。これは、ペニシリン軟膏を塗って、まぶたの上から湿布しておくといでしょう。

予防

目の病気を予防するには、外出から帰ったときに洗眼することが何よりも必要です。この場合、できれば1%食塩水か、2%のほう酸水を用いるとよいでしょう。

ほこりはまた、のどや鼻の病気の原因ともなります。

慢性扁桃腺肥大のある人は、風ほこりにあうと、慢性扁桃腺炎を再発することが多いのです。また、咽頭カタルから喉頭カタルを起こし物を飲み込むときに痛み、声が出なくなることもあります。

これらの病気を予防するには、外出から帰ったときに、水かできれば2%ぐらいのほう酸水でうがいをするということです。



境地区 水島豊子 水島勝義、水島京子、水島吉文、水島祐美子

宮崎地区 竹谷しのぶ、植木ひろみ、松本泉、水島広美、岩谷英樹、加藤幸喜、水島瑞恵

笹川地区 小林恵利子、勝田一折谷出

泊一区 水見千代美、高松隆則、柚木瑞穂、板川恵、大村康範、梅津裕美子

泊二区 水島真美、山崎幾代、岡本あゆみ、湊雅子、田中伸子、波間泰臣、寺田優子、下沢光代、小松紹美、寺崎由加里、長井美香、寺崎ゆかり、村口恵子、舟川一俊、折戸和法、内山之夫、後藤小夜子、殿村晶子、中島裕志、下沢裕二、高沢竜男、中島里美、金澤英二、後藤幸次、土井一男、村口憲二、近江太久哉、水島俊夫、寺田喜久雄、板光浩、泊三区 愛場真希子、久保田智美、平坂昌美、谷口由紀子、岩田嘉信、砂田良弘、平沢博、水野功、河村隆宏、平田和美、加賀小百合、笹川明、平野清彦、谷口昌子、越間政治、堀田和子、大村栄子

五箇庄地区 西田美香子、水野律子、山崎和美、佐渡美紀子、寺田るり子、道用和弘

南保地区 長崎達哉、柳沢志津代、長谷榮子、谷口真由美、中島留里子、谷口玉枝、谷口敏彦、瀬戸博文、越間美穂、長崎和子、長崎一弘、殿村恵子、長崎義成、小林武男

山崎地区 車田ひろみ、山崎京子、黒沢勝範、九里優子、水野幸美、安達ヨシ子、七沢日登美、鍋島俊雄、中島正、山本正明、秀水哲也、中野山紀美、真部進、仙名武、久我口稔



社会福祉協議会は皆さんと共に地域の福祉向上をめざす民間福祉団体です。

社会福祉法人
朝日町社会福祉協議会
朝日町福祉センター内 ☎0576-830576

ありがとう あたたかい志

朝日町善意銀行預託
(2月11日～3月10日)

- ♡幸町 根建富美さん亡夫香典返しとして、上幸老人クラブへ50,000円、社会福祉のためにと50,000円
- ♡ガールスカウト富山27団朝日さん 11,030円
- ♡平柳 大平正和さん1,000円
- ♡三枚橋 藤田覚平さん亡母香典返しとして、三枚橋老人クラブへ30,000円、社会福祉のためにと50,000円
- ♡幸町 とく名さん 4,012円
- 朝日町荒川富山相互銀行さんから創立40周年を記念し、200万円の寄付がありました。

社会福祉は

みんなの問題

私たちの周囲には、暮らしを妨げるものがたくさんあります。

例えば、病気や事故、障害や体力の衰え、災害など、数えれば切りがありません。

これらは、いつ、誰を襲ってくるかわかりませんし、個人では対応しきれない問題です。

このようなことをできるだけ防止したり、現に困っている人々が安心して希望を持って暮らせるよう、社会的条件を整え、住みよい町づくりを進めていくことが社会福祉なのです。

役員は、ものごとを決めてもらう評議員、会計監査をしてもらう監事、会務を執行する理事で構成されています。

59年度の事業計画と予算のあらましは、次号に紹介いたします。今月号より「ふくしの窓」として毎月掲載する予定です。

社会福祉協議会とは

社会福祉協議会（社協）は、住民が主体となって社会福祉の充実を図り、住みよい町づくりを行っていくとする民間の自主的な組織です。

なぜ、住民主体の自主的な活動が強調されるのかというと、私たち住民が自分の持っている問題や回りにある問題を積極的に発言し、その解決の手だてを話し合い、行動していくことが問題解決のもとになるからです。

習いませんか救急法

日本赤十字社では、災害救助活動や献血事業のほか、こうした講習も重点事業として行っています。日赤朝日分区分では救急法と家庭看護の講習を計画し、希望を求めています。

受講の方法は、団体講習で、皆さんが参加されている各種の団体（地域や職場の団体、同好会、グループ、学校など）の活動として、二時間ほどで基礎知識と技術を習うものです。講師は赤十字社から無料で派遣いたします。ぜひ、あなたの団体の59年度行事に計画しましょう。申込、問い合わせ
日赤朝日分区分（朝日町社会福祉協議会）



とつさの手当が生命を守る。
覚えよう救急法

☎83-0576
第一次申込 四月二十八日

小冊子「応急手当の知識」をさしあげます。ご希望の方は日赤朝日分区分へどうぞ

国民年金 相談室

No.16

問 通算老齢年金の支給例を説明してください。

答 老齢年金をうけるために必要な25年の期間はないが、保険料納付済が免除をうけた期間が1年以上あり、他の年金制度と合わせて25年（昭和5年4月1日以前に生まれた人は短縮措置があります。）以上あれば支給されます。

●いずれも通算老齢年金の場合

（例）厚生年金に18年、そのあと国民年金に15年加入していた人の例で計算すると、

○厚生年金（その時の平均月収を13万円とする）

$\{(2,050円 \times 18年 \times 12ヵ月) + (130,000円 \times \frac{10}{1000} \times 18年 \times 12ヵ月) \times 1.122\% \}$
=811,900円（月額67,658円） …①

○国民年金

$\{1,680円 \times (15年 \times 12ヵ月) \times 1.122\% \}$
=339,300円（月額28,275円） …②

この①と②がそれぞれの年金制度から年2回（6月、12月）にわけて支給されます。



公民館から

婦人ボランティア育成講座 受講生を募集

趣旨 婦人の知識・技能を十分に生かせるよう基礎的学習を深め、ボランティア活動を促進する。

主催 朝日町教育委員会・朝日町中央公民館

期間 昭和59年4月～昭和60年2月
会場 朝日町教育センター・朝日町福祉センター

対象 朝日町に在住する婦人

受講料 無料

申込方法 昭和59年4月20日（金）までに、朝日町教育委員会へ電話（82-1204）又は、用紙に次の事項を記入

し提出してください。

①氏名 ②住所 ③生年月日 ④電話番号

学習内容

基礎講座 ……ボランティア活動の意義
○朝日町の現状○映画（手をつなぐ仲間たち）○楽しいボランティア活動にするために

専門講座 ……○民具の発達と分類○民具保存の意義（民俗資料館視察）○民具の分類○朝日町の農業と民具
実践活動 ……○民具の整理（展示）○記録写真○民具収集



泊駅の利用を

国鉄泊駅では、町民の皆様のご協力のもとで、泊駅利用の拡大に懸命な努力を重ねています。

泊駅の利用の状況を実績で示すことは、特急の停車や便利な列車の増発に大きく反映されるものです。皆様の一層の利用をお願いいたします。

○乗車券は泊駅の往復キップで（安上りの回数券も泊駅で）

○通勤・通学定期の購入は泊駅で

○指定券の申込みは電話で泊駅へ（他の駅からの乗車、帰りのための指定券も泊駅で）

○旅行の団体券（15名以上）は泊駅で

お座敷列車「朝日町民号」
今年は、本曽路と恵那峡の旅（御岳、馬籠、妻籠、恵那峡）へ、5月19日！

トピックス まちのうごき



▲ごはんを食べていますか？ハイー

3月1日

米の生産者と消費者の交流会

ごはん好きですか？——お米の消費拡大を目指して、米の生産者と消費者の交流会が行われました。

これは、近年、米の消費量が減少し、農家においては水田利用再編対策の名のもとで稲作抑制の措置がとられ、農家の大きな悩みのたねとなっていますが、消費者にとっても米の価格が上がるという事態のなかで、お互いが交流するなかから共通の理解を求めようと開催されたものです。

時あたかも、外国ではお米を中心とした日本食ブームが起きており、参加者の関心も高く、それぞれの立場からいろんな意見が出されました。

特に、まず若い人たちがめんどうがらずにご飯料理に挑戦することが大切だとの、ちょっと厳しい意見も出されました。

そして、お米を食べると太る、頭が悪くなる、高血圧になるなど、米に対する偏見をなくし、バランスの取れた日本型食生活を続けていこうと申し合わせました。

3月3日

母子父子家庭入学児童祝い会



▲記念品を手渡す浜田助役

この日、午後1時30分から、福祉センターで、朝日町母子福祉会の主催でこの4月に小・中学校に入学する母子父子の家庭の子供たちのお祝い会を行いました。

野末みのる会長からのあいさつに続き、浜田助役が、「入学おめでとう、入学したら、元気いっぱい頑張ってください。また交通事故にも気を付けてください。」と激励しました。

そして、浜田助役から、県と町社会福祉協議会から贈られた黄色の傘と色えんぴつ、国語辞典と絵の具のセットを子供たちに手渡しました。

3月4日

朝日町連合青年団の定期大会

3月4日、午後0時から、福祉センターにて、朝日町連合青年団の定期大会が開かれ、昭和58年度団長の古市直樹さんから、昭和59年度団長の仙名和彦（山崎）さんに団旗が手渡されました。昭和59年度役員は次のとおりとなりました。

団 長	仙名 和彦（山 崎）
副 団 長	西田 智浩（五箇庄）
〃	長津 清忠（山 崎）
〃	長崎美知代（南 保）
事務局 長	川合 純次（南 保）
常任理事	加藤 邦晴（宮 崎）
〃	小林 英生（笹 川）
〃	扇谷 裕明（宮 崎）
〃	勝田 努（笹 川）
〃	吉田 修（南 保）
〃	由井 秀史（大家庄）
〃	安達ゆかり（山 崎）
〃	魚津美紀子（泊 ）

▼新年度役員の皆さん



3月7日

映画監督来町

宮崎を舞台にした映画が製作されることになり、この日、監督やプロデューサーが当町を訪れ、町長に協力を要請されました。

映画は、漁業の町を舞台に「尊厳死」をテーマに、厳かなる生と死という問題に焦点を当てたもので、テレビなどで馴染みの田村高広さん、三国連太郎さん、長山藍子さん、誠直也さんらが出演されることになっています。

ロケは、3月末から4月末までの約1ヵ月で、総勢50人が現地入りして行われ、6月に製作を完了、10月には東映

2月20日～3月19日

洋画館系で封切られる予定になっています。

3月9日

山崎小でお別れ球技大会



山崎小学校では、この日卒業生を送る“お別れ球技大会”を開きました。

大会は、各学生を青、白、赤の3色に分けて、ドッチボールやバスケットボールの試合を行いました。

最後に、先生方と卒業生との試合があり、在校生の声援のなか、お互いに手加減なしのファイトで、快い汗に師弟愛を確かめたようでした。

このほど富山市において開催された富山県消防協会総会において、当町消防団長鹿熊安正氏が同協会会長に選任されました。



消防団春の表彰

消防庁長官表彰

〔永年勤続功労章〕

第1分団分団長 谷口 宅郎

富山県知事表彰

〔功績章〕消防本部

石原 宏一

〔精進章〕第5分団部長

小林 義正

〔無火災表彰〕

朝日町消防団

第2分団分団長 山岡 周佐

日本消防協会長表彰

〔功績章〕団本部副団長

田中 伸幸

〔精進章〕第3分団部長

谷口 敏

〔勤続章〕第2分団副分団長

坂口 一雄

〃 第3分団部長

谷口 敏

〃 第4分団班長

脇山 勝二

富山県消防協会長表彰

〔功績青花草〕第2分団部長

清水 規明

〔功績黄花草〕第4分団副分団長

後藤 幸次

〔勤続緑花草〕第4分団部長

上沢 和雄

〃 第1分団部長

谷口 信義

〃 〃 班長

野田 潔

〃 第2分団員

太久保伊長

〃 第5分団班長

細田 哲夫

〔勤続銀章〕第2分団団員

住吉 朝春

〔勤続銀章〕第2分団団員

小林 孝司

〃 第4分団 〃

浜川 勝輝

〃 〃 〃

更田 繁雄

〃 〃 〃

入江 久

〃 〃 〃

新田 彰

〃 第5分団 〃

北山 吉雄

〃 〃 〃

折谷 一巳

〃 〃 〃

折谷 正志

〃 〃 〃

水島 正博

〃 第6分団 〃

海老 真二

〃 〃 〃

根建 誠一

〃 〃 〃

根建 勇

〃 〃 〃

根建 忠昭

〔勤続銀章〕第6分団団員 末上 亮三

〔優良機関員章〕（赤色章）

第4分団班長 吉江 守熙

〔家族に対する感謝状〕

村口はるゑ（村口副団長妻）

坂口 容子（第2分団坂口副分団長妻）

佐渡 澄子（消防本部佐渡司令補妻）

〔永年勤続退団者感謝状〕

元第1分団 副分団長 山本 篤而

〃 第2分団 分 団 長 伊藤 一郎

〃 〃 団 員 坂口 弘

〃 第4分団 班 長 西岡 正夫

〃 第5分団 部 長 島端 武雄

〃 〃 〃 勝田 庄一

〃 〃 班 長 長井 宗義

〃 〃 団 員 島端 勉

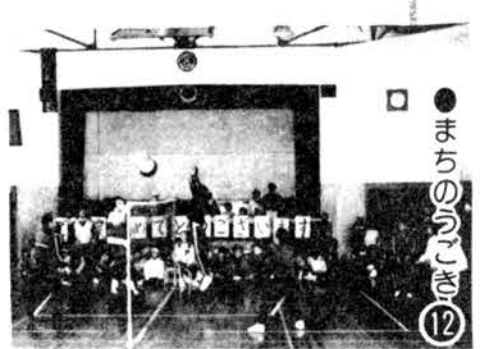
〔保全整備優秀車標章〕

第2分団 2号車

今月の表紙

宮崎小学校では、3月16日午前10時30分から、全校生が体育館に集まり、「卒業生を送る会」を開きました。送る会では、1・2年生と3・4年生が、赤組・白組に分れドッチボールを、5・6年生がビーチバレーボールを行いました。その後、先生方と卒業生とのビーチバレーボールの試合が行われ、先生方がたじたじという場面もありましたが、結局はキャリアの差で先生方がい歌が。でも卒業生には、きっといつまでも残るいい思い出になったことでしょう。

▼先生と児童の楽しい試合



舟下三殿 蛭月栄上宮
川山枚 坊 横
新新橋町 谷山町尾崎

由水藤清中米荒長武扇
井野田水野丘尾井田谷
みあひせみ常勝太久みさ
よいろきよ次平一松
(80)(71)(88)(74)(88)(73)(77)(64)(85)(69)

ごめい
ふくを



〇柳月柳上中東東
平柳区田山田町町三浦三浦

岩井河河河中水本青
田口村村島島沢木
一利峰新千恵久久
美通子一健彌司

おしあ
わせに



舟三大家殿小辻赤桜平平中東東
川枚家庄在岩岩柳柳草三三
新橋庄町池崎川町区区野浦浦
藤前井江河赤岡南平平中東東
井口端端端川島茂坂柳柳草三三
勝三勝三勝三勝三勝三勝三勝三
長女二女二女二女二女二女二女
麻奈美真樹樹子也英純子子佳

おすこ
やかに





あなたの 本箱



朝日町立中央図書館

2月の 貸出しベスト5

- ① 風祭
- ② 三毛猫ホームズのびっくり箱
- ③ 長い道
- ④ 二つの祖国
- ⑤ 青春の源流

読書感想

『愛を積む』を読んで

泊小6年

高畑里加さん



私は、「愛を積む」を読み、親の気持、子供の気持がとって

もよくわかりました。「つっぱ

り」の人たちは、小さい時から、

親の事情でかまってもらえず、

さみしさをシンナーなどでまぎ

らせています。でも、由香里さ

んのように立ち直り、りっはに

生きている人は、とつてもえら

いと思います。私たちだって、

親や友達に気がいらないことが

あって、つっぱつてしまう機会

はいつだってあると思います。

親は、子供にやさしい気持で

話してほしいのです。親が心を

開いてくれたら、子供だってす
ぐ心を開いてくれると思います。
つっぱりになることは、自分
のためにも、親のためにも悪い
ということが、この本一冊でよ
くわかりました。

新しい本

一般書

- ・ 俺が志望校に入れてやる 永瀬昭幸
- ・ 経営とはこうするんや 内藤国夫
- ・ 伝われ、愛 中島みゆき
- ・ 母親のための大学入試トラの巻 丹羽健夫
- ・ 決断（歴史の群像） 集英社
- ・ 母と子の喧嘩の仕方 ロミ・山田

小説



・ 三毛猫ホームズのびっくり箱 赤川次郎

・ 秘伝 高橋 治

・ 光抱く友よ 高樹のぶ子

・ リーアの翼① 富野由悠季

・ 真幻魔大戦⑫ 平井和正

・ 破獄 吉村 昭

・ 李二の世界 笠原 涼

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

・ 白夜―青芝の章― 渡辺淳一

現在の泊小学校裏



まぢの アルバム

「とがの木は残った」

明治20年、県下でも珍しい洋風建築の泊育英小学校が建てられ、その後明治35年に新校舎が増築された。それが写真右端の校舎で、そのときできたのがこの農園である。現在は、ここが泊小学校第一グラウンドになっている。

背景の樹木群は、右端が元役場の庭園の松樹で、藩政時代の伊東十村代官所跡である。

中央に抜きん出て高いのは、荒川、東 善助邸の「とがの木」で現在もおむね当時そのままの姿である。

中央の石置屋根の家並は、当時荒川小判町と呼んでいて、左端カヤぶきの家の前には現在、幅16mの都市計画道路が走っている。

広報室



▼広報あさひ4月号をお届けします。

▼今月号から新しい企画を2つ掲載しました。

一つは、町制施行30周年にちなんで「まぢのアルバム」です。

皆さんも、古い懐かしい写真を持っておられましたら、広報係まで送ってください。

もう一つは、6ページに掲載しました「うちのあいどる」です。

お子さんの楽しい写真があれば、同じく広報係まで。

▼広報あさひが、皆さんに親しみ、そして読んでもらえるよう今後とも努力いたしますので、よろしくお祈りします。

人口と世帯

	2月1日	3月1日	増△減
世帯数	5,086	5,082	△ 4
人口	18,838	18,829	△ 9
(男)	8,895	8,896	↑ 1
(女)	9,943	9,933	△ 10